

# 市民ネットワーク 2017年度 予算編成に対する要望書

昨年の市民ネットワーク議会通信「市民アンケート」に、みなさまのご協力を頂き感謝いたします。  
市民ネットワークでは  
\*市民の声を聞き、市民と共に考え、支援が必要な人には手を差し伸べ、格差のない社会をつくること  
\*一人一人の気持ちに寄り添い、その人らしく生きられる社会を実現することを念頭に置き、誰もが「住んでよかった」「住み続けたい」と思える市政の実現のため、市民の声や願いを新年度の要望書に反映しました。以下、一部概要です。



千葉市予算編成に向けての要望書を提出

## 東京オリンピック・パラリンピックを契機としたまちづくり・ひとづくり (市民アンケート結果 1参照)

- 一過性のイベントで終わらせるのではなく、まちの施設を誰もが使いやすいよう整備すること
- 市民が主体的にボランティア活動に携わることができるよう仕組みを構築すること

## こども食堂 (市民アンケート結果 2参照)

- 実態を調査し、積極的に告知に協力するなど活動支援を行うこと
- 公民館でのこども食堂実施を検討すること



稲毛子ども食堂「という」

## 空き家 (市民アンケート結果 3参照)

- 地域の空き家の状況を把握し、それをもとに対策の優先順位を決めること
- 貸主と借主の間を取り持つ中間組織の設立を促し、市民が活動しやすい支援策を検討すること

## 防災

- 避難所運営では、女性・障がいのある人など、様々な立場の人が参画する仕組みにすること
- 自宅避難や車中泊者に救援が届く仕組みをつくること

## 女性の“働く”を支援

- 働く女性が参加しやすい時間帯に、アクセスの良い場所で、出張講座等を開催すること

- 子連れでの出勤や個人事業主など、多様な働き方を支援するための施策を進めること

## 市民参加と情報公開

- 市民に公開される会議(審議会等)の議事録は、ホームページ上に速やかに公開すること
- 会議の公開に当たっては、発言者がわかるように名簿と席次表を、傍聴者にも配布すること

## 性的少数者への配慮

- 性的少数者理解のための啓発資料をつくり、特に学校現場で活用し積極的に周知すること
- 同性パートナーも家族として扱われるよう、公立病院や公営住宅利用時の検討を始めること

## 交通安全

- 高齢者の目線で移動手段を確保しつつ、運転免許の自主返納が進むよう優遇措置を進めること
- 夜間にも自転車安全教室を開催し、夜間走行時の危険性について啓発をすること



自転車専用レーン

## 福祉のまちづくり

- 高齢者・障がい者・子ども等支援が必要な人に対して、分野横断的な連携体制をつくること
- 男女共同参画の審議会などに障がいのある女性委員を登用し、複合差別の解消を図ること

## 社会で子育て

- 妊娠時からの切れ目ない支援・子どもの居場所づくり等社会で子育てする環境を整備すること
- 子育て支援団体を育成したり、認定こども園を支援したりするなど、行政の体制を整えること

## 環境

- 健康的な生活を守るため、自然環境の破壊を食い止め、負の遺産にならない施策を進めること
- ごみの処分や分別について、最終処分場の現状など情報提供や啓発活動に取り組むこと

## 多様な学びの場

- 日本語学級などで学んでいる外国人の子どもたちについて、学習や進学への支援体制を充実すること
- 夜間中学校をはじめ、さまざまな学びの場に関する情報を市民が容易に得られるよう工夫すること

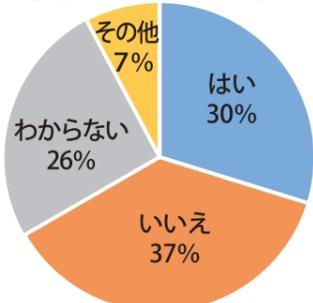


市川市立大洲中学校の夜間学級

\*予算編成に対する要望書の全文については、千葉市議会会派 市民ネットワークのホームページに掲載してあります。http://shimin-network.jp/

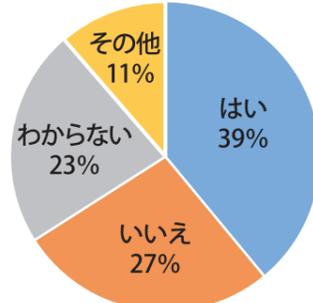
# 千葉市民の意見は？ 市民アンケート結果

## 1 2020年東京オリンピック・パラリンピックでボランティアをしてみたいですか？



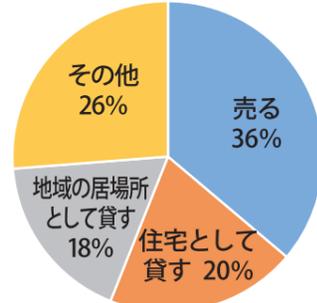
「どんなボランティアがあればよいと思いますか？」との問いに対しては、「ゴミ拾い・サイクル・自転車整理」などまちの環境美化に関する活動や「道案内」交通機関の乗り換え案内「言語に関係なくできること」など誰でも気軽に取り組み得る活動が提案されました。

## 2 「こども食堂」の運営に関わってみたいですか？



「こども食堂」を知っているのは、「はい」を聞いて約6割でした。「年代を超えて集まることのできる場がある」と良い「料理が好きなので関わりたい」「食料などを寄付したい」などの声が寄せられました。  
\*こども食堂とは…子ども1人でも入ることができ、地域の人たちと一緒に食事ができる場所

## 3 「空き家」になった場合にどのような活用を考えますか？



「地域の居場所として使用する」「高齢者施設としてすでに貸している」「アートギャラリーなどにしたいたい」など空き家の活用意向が寄せられる一方、「地域で活用して欲しいが、修繕費・維持費・税金などの費用がかかるといった課題も指摘されました。」

## 市民と議員の意見交換会 (詳細はお問合せください)

1月12日(木) 10:15~11:45	あかりサロン稲毛(稲毛区)	1月31日(火) 10:40~11:20	市民ネットワークみはま(美浜区)
1月19日(木) 10:00~12:00	アトリ工森の実(稲毛区)	2月1日(水) 10:00~12:00	カフェ福堂(稲毛区)
1月25日(水) 10:00~12:00	HoBo Cafe(若葉区)		
1月25日(水) 10:30~12:00	西千葉・平凡(中央区)		
1月27日(金) 13:30~15:30	花園地区自治会館(花見川区)		



参加者の質問を付箋に記入してもらいます